

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	(毎月決算型) 無期限(2012年2月29日設定) (年2回決算型) 無期限(2018年2月28日設定)
運用方針	投資信託証券を通じて、主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資信託「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」(円建て)の受益証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)」の受益証券(振替受益権を含みません。)を主要投資対象とします。
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	(毎月決算型) 毎月18日(休業日の場合は翌営業日) (年2回決算型) 毎年2月18日および8月18日(休業日の場合は翌営業日) 各ファンドの毎決算時に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

運用報告書(全体版)

イーストスプリング・ インドネシア債券オープン (毎月決算型)／(年2回決算型)

(毎月決算型) 第22作成期

第125期(決算日2022年9月20日)第128期(決算日2022年12月19日)
第126期(決算日2022年10月18日)第129期(決算日2023年1月18日)
第127期(決算日2022年11月18日)第130期(決算日2023年2月20日)

(年2回決算型)

第10期(決算日2023年2月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型)／(年2回決算型)」は、上記の決算を行いましたので、ここに各期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号:03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス: <https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配額)	税 込		投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
			分 配 金	期 中 騰 落 率		
第18作成期	101期（2020年9月18日）	円 3,986	円 30	% △1.9	% 97.8	百万円 15,474
	102期（2020年10月19日）	4,046	30	2.3	98.0	15,451
	103期（2020年11月18日）	4,251	30	5.8	97.9	16,081
	104期（2020年12月18日）	4,248	30	0.6	96.9	15,540
	105期（2021年1月18日）	4,184	30	△0.8	97.6	15,172
	106期（2021年2月18日）	4,302	30	3.5	98.6	15,212
第19作成期	107期（2021年3月18日）	4,202	30	△1.6	98.2	14,469
	108期（2021年4月19日）	4,181	30	0.2	97.3	13,994
	109期（2021年5月18日）	4,282	30	3.1	96.6	14,140
	110期（2021年6月18日）	4,310	30	1.4	97.8	13,616
	111期（2021年7月19日）	4,257	30	△0.5	98.2	12,988
	112期（2021年8月18日）	4,273	30	1.1	98.1	12,699
第20作成期	113期（2021年9月21日）	4,361	30	2.8	97.8	12,638
	114期（2021年10月18日）	4,546	30	4.9	97.1	12,800
	115期（2021年11月18日）	4,517	30	0.0	97.7	12,115
	116期（2021年12月20日）	4,381	30	△2.3	98.1	11,596
	117期（2022年1月18日）	4,385	30	0.8	97.0	11,466
	118期（2022年2月18日）	4,409	30	1.2	98.1	11,398
第21作成期	119期（2022年3月18日）	4,477	30	2.2	97.4	11,538
	120期（2022年4月18日）	4,694	30	5.5	97.3	11,910
	121期（2022年5月18日）	4,533	30	△2.8	97.1	11,400
	122期（2022年6月20日）	4,729	30	5.0	96.8	11,660
	123期（2022年7月19日）	4,778	30	1.7	97.2	11,779
	124期（2022年8月18日）	4,772	30	0.5	96.8	11,687
第22作成期	125期（2022年9月20日）	4,962	30	4.6	97.0	12,335
	126期（2022年10月18日）	4,907	30	△0.5	97.2	11,947
	127期（2022年11月18日）	4,627	30	△5.1	97.4	11,203
	128期（2022年12月19日）	4,571	30	△0.6	97.4	10,996
	129期（2023年1月18日）	4,437	30	△2.3	97.2	10,674
	130期（2023年2月20日）	4,637	30	5.2	97.5	11,164

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投資信託証券 組入比率
第125期	(期 首)	円		%	%
	2022年8月18日	4,772		—	96.8
	8月末	4,910		2.9	97.1
	(期 末)				
	2022年9月20日	4,992		4.6	97.0
第126期	(期 首)				
	2022年9月20日	4,962		—	97.0
	9月末	4,875		△1.8	96.9
	(期 末)				
	2022年10月18日	4,937		△0.5	97.2
第127期	(期 首)				
	2022年10月18日	4,907		—	97.2
	10月末	4,807		△2.0	97.0
	(期 末)				
	2022年11月18日	4,657		△5.1	97.4
第128期	(期 首)				
	2022年11月18日	4,627		—	97.4
	11月末	4,575		△1.1	97.3
	(期 末)				
	2022年12月19日	4,601		△0.6	97.4
第129期	(期 首)				
	2022年12月19日	4,571		—	97.4
	12月末	4,450		△2.6	97.3
	(期 末)				
	2023年1月18日	4,467		△2.3	97.2
第130期	(期 首)				
	2023年1月18日	4,437		—	97.2
	1月末	4,573		3.1	97.9
	(期 末)				
	2023年2月20日	4,667		5.2	97.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

最近5期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込	期 中	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		分配金	騰落率		
	円	円	%	%	百万円
6期（2021年2月18日）	11,150	0	9.2	95.2	280
7期（2021年8月18日）	11,519	0	3.3	91.3	272
8期（2022年2月18日）	12,296	0	6.7	93.4	242
9期（2022年8月18日）	13,732	0	11.7	91.6	657
10期（2023年2月20日）	13,833	0	0.7	91.0	693

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投資信託証券 組入比率
(期 首) 2022年8月18日	円 13,732	% —	% 91.6
8月末	14,107	2.7	91.1
9月末	14,076	2.5	92.4
10月末	13,963	1.7	92.7
11月末	13,403	△2.4	90.9
12月末	13,135	△4.3	92.0
2023年1月末	13,569	△1.2	93.4
(期 末) 2023年2月20日	13,833	0.7	91.0

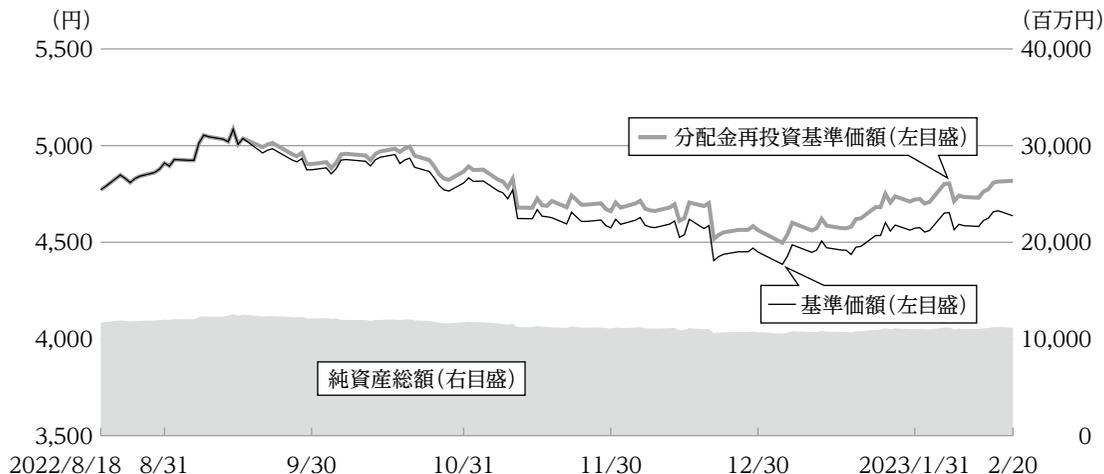
(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

（毎月決算型）

基準価額等の推移について

（2022年8月19日～2023年2月20日）



第125期首	4,772円
第130期末	4,637円（既払分配金180円）
騰落率	1.0%（分配金再投資ベース）

（注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

（注3）分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額（分配金再投資）は上昇しました。

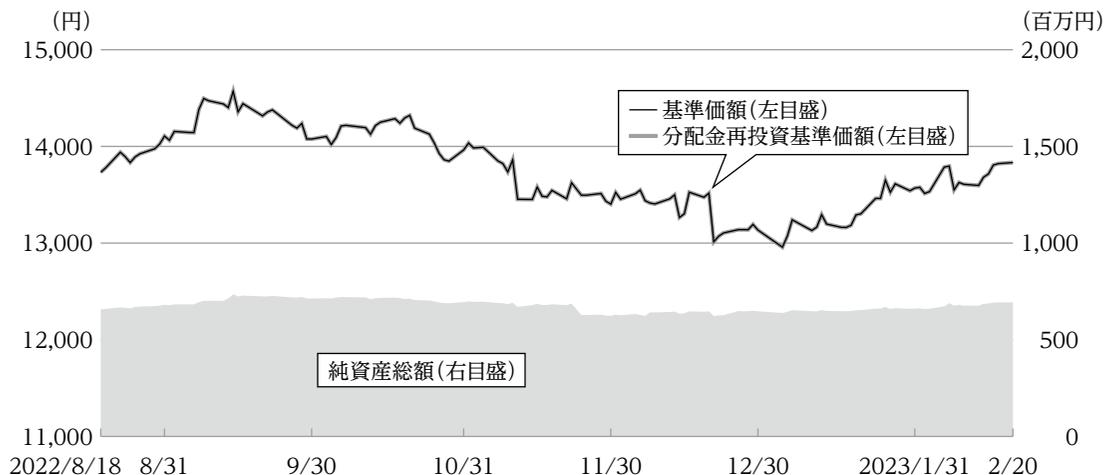
上昇要因

・債券価格が上昇（利回りは低下）したこと。

（年2回決算型）

基準価額等の推移について

（2022年8月19日～2023年2月20日）



第10期首	13,732円
第10期末	13,833円（既払分配金0円）
騰落率	0.7%（分配金再投資ベース）

（注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

（注3）分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

上昇要因



・債券価格が上昇（利回りは低下）したこと。

投資環境について

インドネシア債券市場

当（作成）期初から2022年10月後半にかけて米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げ観測が強まり、米国債利回りが上昇したことなどをを受けてインドネシア国債の利回りも上昇（価格は下落）しました。インドネシア中央銀行（BI）は8月から通貨ルピアの安定とインフレ抑制のために利上げを開始した一方で、イールドカーブのフラット化（長短金利差の縮小）を目指し、市場で短期国債の売却と長期国債の買入れを同時に行うオペレーション・ツイストを実施しました。10月末にFRBが年内に利上げペースを鈍化させるとの観測が広がると米国債利回りが低下し、インドネシア国債の利回りも低下に転じました。11月には米国債を中心に世界の債券利回りが低下し、投資家心理の改善がみられたことを受けて、インドネシア国債の利回りは大幅に低下しました。2023年1月には世界的にインフレ率の鈍化が意識され、中央銀行の利上げサイクルがピークに近づいているとの観測から世界の債券利回りは低下傾向となりました。米国債利回りの低下と米ドル安を背景にアジア各国の債券市場も堅調となり、インドネシアの国債市場へも外国人投資家の資金流入がみられ、利回りは概ね低下しました。BIは1月も利上げを実施しましたが、インフレ率はピークを打った可能性が高いとして引き締めを終了を示唆しました。

為替市場

当（作成）期初から2022年10月後半にかけて米国の利上げ観測が強まる中、為替市場で米ドルが上昇したことを受けてインドネシアルピアは対米ドルで下落し、2023年1月上旬まで概ね横ばいで推移しました。同月中旬には、米国の利上げペースの鈍化期待を背景に米国金利が低下し、米ドルが全面安となったことや、債券市場などへ外国人投資家の資金流入がみられたことから、当（作成）期末にかけてルピアは対米ドル、対円ともに上昇しました。当（作成）期を通じてみれば、ルピアは対米ドル、対円ともに下落しました。

国内債券市場

当（作成）期、日本国債の価格は下落（利回りは上昇）しました。当（作成）期初から2022年12月中旬にかけて日本国債利回りは0.25%近辺で推移しました。12月の日銀の金融政策決定会合で、イールドカーブ・コントロール（長短金利操作）政策における長期金利の変動幅の上限を0.25%から0.50%へ引き上げました。これを受けて日本国債利回りは急上昇し、当（作成）期末まで0.50%近辺で推移しました。

ポートフォリオについて

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）

主要な投資対象のひとつであるイーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド（以下「インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

主としてインドネシアの債券に投資を行い、インカムゲインの確保とトータル・リターンを最大化を目指して運用を行いました。当（作成）期は債券価格の上昇が基準価額のプラス要因となりました。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前） （毎月決算型）

項目	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期
	2022年8月19日 ～2022年9月20日	2022年9月21日 ～2022年10月18日	2022年10月19日 ～2022年11月18日	2022年11月19日 ～2022年12月19日	2022年12月20日 ～2023年1月18日	2023年1月19日 ～2023年2月20日
当期分配金 (円)	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率) (%)	0.601	0.608	0.644	0.652	0.672	0.643
当期の収益 (円)	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	573	575	577	579	581	587

（年2回決算型）

項目	第10期
	2022年8月19日 ～2023年2月20日
当期分配金 (円)	—
(対基準価額比率) (%)	—
当期の収益 (円)	—
当期の収益以外 (円)	—
翌期繰越分配対象額 (円)	5,356

(注1) 「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）

主要な投資対象のひとつであるインドネシア・ボンド・マスター・ファンドの組入比率を高位に保つことを基本とします。

インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

2023年は世界的な景気減速が懸念されていますが、インドネシアの国内総生産（GDP）成長率は5%前後で安定的に推移するとみえています。石炭など商品価格の下落に伴い、短期的には投資の減少が予想されますが、消費は来年の大統領選挙に向けて堅調に推移するものと思われまます。インドネシアは慎重な財政政策をとっており、政府は2022年に続き2023年以降も財政赤字をGDP比3%未満に抑えると述べています。インフレ率は2022年下半年にピークを迎えた後、2023年4-6月期には5%を切り、年末にかけては4%を下回るレベルに低下する可能性が高いと考えています。インドネシアの良好なマクロ環境と安定的な政策は投資家にとって安心材料になると考えています。政策金利については、あ

と1回利上げの可能性があります。利上げサイクルは終盤にあると予想されます。インフレ率が落ち着けばインドネシアの実質金利は上昇し、インドネシア債券のバリュエーションは改善する可能性が高いとみえています。また、金融引締めを終了は、その後の金利引き下げサイクルの開始につながり、インドネシア国債にとっての支援材料になると考えています。足元ではインドネシアの債券利回りは短期間で大幅に低下し、イールドカーブは極めてフラットな状態となっていますが、市場が大幅に下落するような局面ではポートフォリオのデュレーションを長期化する方針です。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

1万口当たりの費用明細

（2022年8月19日～2023年2月20日）

項目	第125期～第130期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	29円	0.611%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、4,698円です。
（投信会社）	（ 9）	（0.200）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（19）	（0.398）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 1）	（0.013）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.011	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	（ 0）	（0.008）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	（ 0）	（0.003）	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
合計	30	0.622	

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

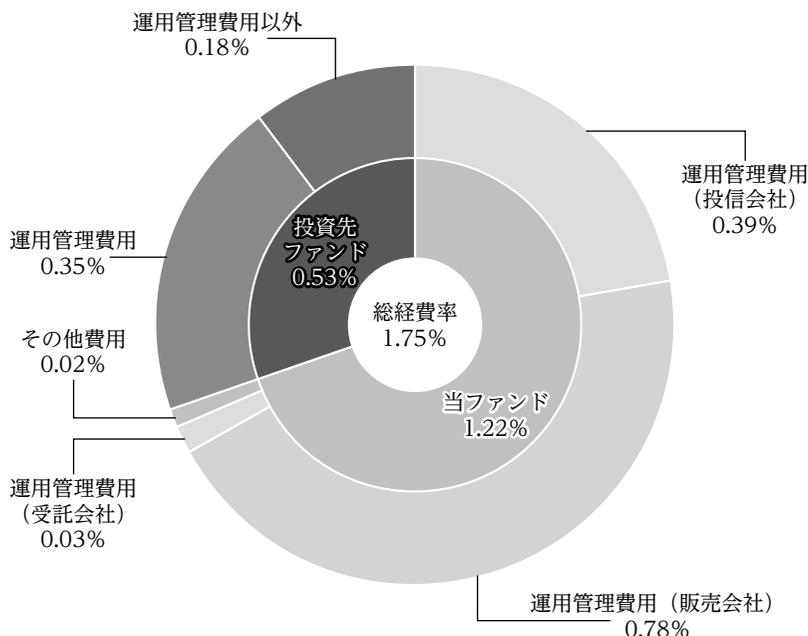
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（参考情報）

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.75%です。



総経費率（①+②+③）	1.75%
①当ファンドの費用の比率	1.22%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.35%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.18%

- (注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- (注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

売買及び取引の状況

（2022年8月19日から2023年2月20日まで）

投資信託証券

決 算 期			第 125 期 ～ 第 130 期			
			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
			千口	千円	千口	千円
外国	邦 貨 建 ケイマン諸島籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	1,159,395	728,497	1,278,503	800,000

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

（2022年8月19日から2023年2月20日まで）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

（2023年2月20日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	前作成期末 (第124期末)	当 作 成 期 末 (第 130 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	17,693,349	17,574,241	10,864,396	97.3
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	21,843	21,843	23,158	0.2
合 計	17,715,192	17,596,085	10,887,554	97.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

投資信託財産の構成

（2023年2月20日現在）

項 目	当 作 成 期 末（第 130 期 末）	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	10,887,554	96.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、その 他	381,467	3.4
投 資 信 託 財 産 総 額	11,269,021	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2022年9月20日)	(2022年10月18日)	(2022年11月18日)	(2022年12月19日)	(2023年1月18日)	(2023年2月20日)現在
	第125期末	第126期末	第127期末	第128期末	第129期末	第130期末
(A) 資 産	12,425,456,943円	12,041,704,220円	11,332,036,995円	11,145,598,745円	10,760,120,979円	11,269,021,298円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	460,992,972	433,010,840	320,025,780	435,746,724	288,662,389	381,466,511
投資信託受益証券(評価額)	11,964,463,971	11,608,693,380	10,912,011,215	10,709,852,021	10,371,458,590	10,887,554,787
未 収 入 金	-	-	100,000,000	-	100,000,000	-
(B) 負 債	89,813,834	94,364,287	128,213,910	148,926,832	85,642,369	104,554,420
未 払 収 益 分 配 金	74,582,641	73,046,014	72,644,072	72,177,151	72,168,899	72,226,973
未 払 解 約 金	1,894,153	9,764,076	43,114,594	64,596,915	1,879,631	19,145,948
未 払 信 託 報 酬	13,118,351	11,151,182	11,848,412	11,341,411	10,585,335	11,955,332
未 払 利 息	1,351	1,269	920	1,277	846	1,097
その 他 未 払 費 用	217,338	401,746	605,912	810,078	1,007,658	1,225,070
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	12,335,643,109	11,947,339,933	11,203,823,085	10,996,671,913	10,674,478,610	11,164,466,878
元 本	24,860,880,368	24,348,671,412	24,214,690,705	24,059,050,393	24,056,299,859	24,075,657,979
次 期 繰 越 損 益 金	△12,525,237,259	△12,401,331,479	△13,010,867,620	△13,062,378,480	△13,381,821,249	△12,911,191,101
(D) 受 益 権 総 口 数	24,860,880,368口	24,348,671,412口	24,214,690,705口	24,059,050,393口	24,056,299,859口	24,075,657,979口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	4,962円	4,907円	4,627円	4,571円	4,437円	4,637円

（注1）元本の状況

当ファンドの第125期首元本額は24,494,999,340円、第125～130期中追加設定元本額は1,619,953,446円、第125～130期中一部解約元本額は2,039,294,807円です。

（注2）1口当たり純資産額は、第125期0.4962円、第126期0.4907円、第127期0.4627円、第128期0.4571円、第129期0.4437円、第130期0.4637円です。

（注3）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

損益の状況

第125期（自2022年8月19日至2022年9月20日）、第126期（自2022年9月21日至2022年10月18日）
 第127期（自2022年10月19日至2022年11月18日）、第128期（自2022年11月19日至2022年12月19日）
 第129期（自2022年12月20日至2023年1月18日）、第130期（自2023年1月19日至2023年2月20日）

項目	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期
(A) 配当等収益	88,408,332円	87,495,779円	87,859,017円	87,619,770円	87,525,345円	88,208,590円
受取配当金	88,447,210	87,529,189	87,891,395	87,649,670	87,551,945	88,234,780
支払利息	△ 38,878	△ 33,410	△ 32,378	△ 29,900	△ 26,600	△ 26,190
(B) 有価証券売買損益	459,464,995	△ 138,006,433	△ 678,648,603	△ 139,116,977	△ 325,225,182	475,250,986
売買益	462,551,613	5,231,885	6,334,257	1,254,000	818,199	477,717,805
売買損	△ 3,086,618	△ 143,238,318	△ 684,982,860	△ 140,370,977	△ 326,043,381	△ 2,466,819
(C) 信託報酬等	△ 13,335,689	△ 11,335,590	△ 12,052,578	△ 11,545,577	△ 10,782,915	△ 12,172,744
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	534,537,638	△ 61,846,244	△ 602,842,164	△ 63,042,784	△ 248,482,752	551,286,832
(E) 前期繰越損益金	△ 1,334,583,960	△ 844,832,632	△ 964,445,447	△ 1,618,311,042	△ 1,745,919,501	△ 2,050,062,519
(F) 追加信託差損益金	△ 11,650,608,296	△ 11,421,606,589	△ 11,370,935,937	△ 11,308,847,503	△ 11,315,250,097	△ 11,340,188,441
(配当等相当額)	(788,364,008)	(780,286,347)	(782,105,372)	(781,179,332)	(783,685,272)	(789,809,139)
(売買損益相当額)	(△12,438,972,304)	(△12,201,892,936)	(△12,153,041,309)	(△12,090,026,835)	(△12,098,935,369)	(△12,129,997,580)
(G) 計(D+E+F)	△ 12,450,654,618	△ 12,328,285,465	△ 12,938,223,548	△ 12,990,201,329	△ 13,309,652,350	△ 12,838,964,128
(H) 収益分配金	△ 74,582,641	△ 73,046,014	△ 72,644,072	△ 72,177,151	△ 72,168,899	△ 72,226,973
次期繰越損益金(G+H)	△ 12,525,237,259	△ 12,401,331,479	△ 13,010,867,620	△ 13,062,378,480	△ 13,381,821,249	△ 12,911,191,101
追加信託差損益金	△ 11,650,608,296	△ 11,421,606,589	△ 11,370,935,937	△ 11,308,847,503	△ 11,315,250,097	△ 11,340,188,441
(配当等相当額)	(788,364,008)	(780,286,347)	(782,105,372)	(781,179,332)	(783,685,272)	(789,809,139)
(売買損益相当額)	(△12,438,972,304)	(△12,201,892,936)	(△12,153,041,309)	(△12,090,026,835)	(△12,098,935,369)	(△12,129,997,580)
分配準備積立金	638,128,644	621,461,892	615,714,394	612,011,899	614,101,883	623,479,896
繰越損益金	△ 1,512,757,607	△ 1,601,186,782	△ 2,255,646,077	△ 2,365,542,876	△ 2,680,673,035	△ 2,194,482,556

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
 (注4) 分配金の計算過程

第125期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(86,255,952円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(788,364,008円)および分配準備積立金(626,455,333円)より、分配対象収益は1,501,075,293円(10,000口当たり603円)であり、うち74,582,641円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第126期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(76,160,189円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(780,286,347円)および分配準備積立金(618,347,717円)より、分配対象収益は1,474,794,253円(10,000口当たり605円)であり、うち73,046,014円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第127期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(75,806,439円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(782,105,372円)および分配準備積立金(612,552,027円)より、分配対象収益は1,470,463,838円(10,000口当たり607円)であり、うち72,644,072円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第128期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(76,074,193円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(781,179,332円)および分配準備積立金(608,114,857円)より、分配対象収益は1,465,368,382円(10,000口当たり609円)であり、うち72,177,151円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第129期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(76,742,430円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(783,685,272円)および分配準備積立金(609,528,352円)より、分配対象収益は1,469,956,054円(10,000口当たり611円)であり、うち72,168,899円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

第130期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(86,303,556円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(789,809,139円)および分配準備積立金(609,403,313円)より、分配対象収益は1,485,516,008円(10,000口当たり617円)であり、うち72,226,973円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

分配金のお知らせ

決算期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期
1万口当たり分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

- ◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。
- ◇個人の受益者については、原則として20.315%の税率で源泉徴収（申告不要）されます。
- ◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

お知らせ

該当事項はありません。

1万口当たりの費用明細

（2022年8月19日～2023年2月20日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	84円	0.611%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、13,708円です。
（投信会社）	(27)	(0.200)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(55)	(0.398)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.013)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	5	0.039	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(2)	(0.015)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	(3)	(0.024)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
合計	89	0.650	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

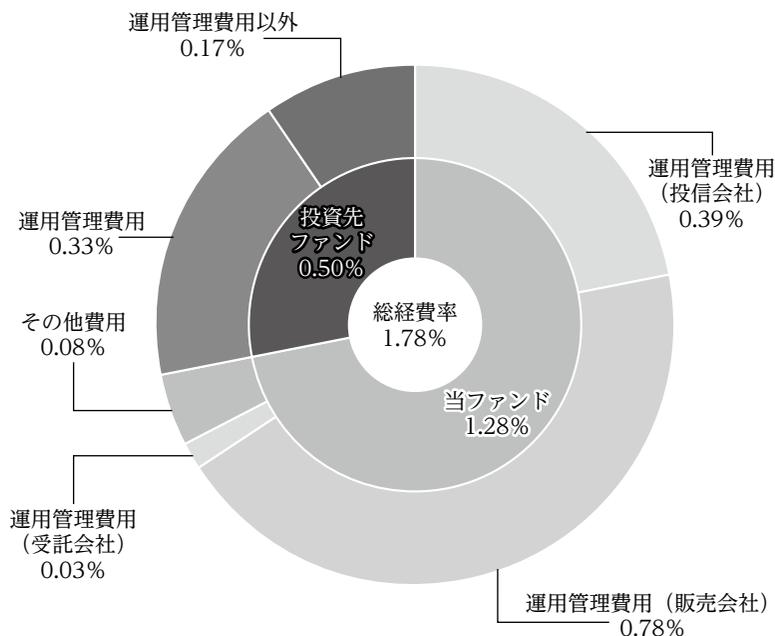
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（年2回決算型）

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.78%です。



総経費率 (①+②+③)	1.78%
①当ファンドの費用の比率	1.28%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.33%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.17%

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（年2回決算型）

売買及び取引の状況

（2022年8月19日から2023年2月20日まで）

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	邦 貨 建 ケイマン諸島籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	千口	千円	千口	千円
			173,063	109,647	96,033	60,000

（注1）金額は受渡し代金です。

（注2）単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

（2022年8月19日から2023年2月20日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年8月19日から2023年2月20日まで）

期首残高（元本）	当期設定元本	当期解約元本	期末残高（元本）	取引の理由
百万円 12	百万円 —	百万円 12	百万円 —	当初設定時における取得とその処分

（注）単位未満は切捨てです。

組入資産の明細

（2023年2月20日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首（前期末）	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	千口 942,918	千口 1,019,948	千円 630,532	% 90.9
イーストスプリング国内債券ファンド （国債）追加型I（適格機関投資家向け）	348	348	369	0.1
合 計	943,266	1,020,297	630,901	91.0

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2023年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 630,901	% 90.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	67,106	9.6
投 資 信 託 財 産 総 額	698,007	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年2月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	698,007,277円
コール・ローン等	67,105,322
投資信託受益証券(評価額)	630,901,955
(B) 負 債	4,406,534
未 払 解 約 金	13,701
未 払 信 託 報 酬	4,129,712
未 払 利 息	193
そ の 他 未 払 費 用	262,928
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	693,600,743
元 本	501,405,944
次 期 繰 越 損 益 金	192,194,799
(D) 受 益 権 総 口 数	501,405,944口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,833円

(注1) 元本の状況

期首元本額	478,689,735円
期中追加設定元本額	104,585,723円
期中一部解約元本額	81,869,514円

(注2) 1口当たり純資産額は1,3833円です。

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

損益の状況

当期（自2022年8月19日 至2023年2月20日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	27,747,253円
受 取 配 当 金	27,776,887
支 払 利 息	△ 29,634
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 18,349,329
売 買 益	3,041,615
売 買 損	△ 21,390,944
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,392,640
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	5,005,284
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	49,609,578
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	137,579,937
(配 当 等 相 当 額)	(195,625,392)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 58,045,455)
(G) 計 (D+E+F)	192,194,799
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	192,194,799
追 加 信 託 差 損 益 金	137,579,937
(配 当 等 相 当 額)	(195,625,392)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 58,045,455)
分 配 準 備 積 立 金	72,964,191
繰 越 損 益 金	△ 18,349,329

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(23,354,613円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(195,625,392円)および分配準備積立金(49,609,578円)より、分配対象収益は268,589,583円(10,000口当たり5,356円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	
形態	ケイマン籍外国投資信託／オープン・エンド型	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保とトータル・リターンを最大化を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドネシアの国債、政府保証債、政府機関債、準国債、地方債および社債	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	管理会社	ステート・ストリート・ケイマン・トラスト・カンパニー・リミテッド
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一発行体の発行する公社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。ただし、インドネシアルピア建てで発行されるインドネシアの国債、政府保証債、政府機関債および地方債、ならびに国際機関債についてはこの限りではありません。 ・信託財産の純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 ・デリバティブ取引（NDF取引を含みます。）の利用は、ヘッジ目的に限定しません。 	
収益分配	原則として毎月分配を行う方針です。	
申込手数料	ありません。	
運用報酬および管理費用等	年率0.45%（上限）	
その他の費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料等、その他の費用（法務および監査費用を含みます。）がかかります。	
設定日	2012年2月29日	
決算日	毎年12月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofA 国債インデックス（1-10年債）※	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.22%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※ ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2021年12月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

包括利益計算書

2021年12月31日に終了した事業年度

	日本円
投資収益	
受取利息	999,488,770
損益を通じて公正価値で測定する金融商品における実現純損益	(77,131,406)
外国為替取引に係る実現純損益	18,584,116
外国為替先渡取引に係る実現純損益	(3,657)
損益を通じて公正価値で測定する金融商品における未実現評価損益の変動額	1,038,320,902
外国為替取引に係る未実現評価損益の変動額	967,662
投資収益（損失）合計	1,980,226,387
費用	
運用報酬	48,498,097
管理事務・保管・受託費用	20,454,163
専門家報酬	4,390,930
費用合計	73,343,190
税引前利益（損失）	1,906,883,197
税金（還付金）	104,876,386
当期純利益（損失）	2,011,759,583

投資有価証券明細表（未監査）（2021年12月31日現在）

銘柄	利率 (%)	償還日	額面	評価額 (日本円)	取得金額 (日本円)	対純資産 比率 (%)
損益を通じて公正価値で測定する金融資産						
社債及び国債						
Indosat Tbk PT	10.40	6/4/2025	20,000,000,000	186,881,961	188,322,934	1.58
Indosat Tbk PT	8.65	11/9/2027	10,000,000,000	89,594,626	84,400,074	0.76
Indonesia Treasury Bond	11.00	9/15/2025	9,750,000,000	97,755,080	97,071,538	0.83
Indonesia Treasury Bond	10.25	7/15/2027	7,000,000,000	71,847,783	67,205,274	0.61
Indonesia Treasury Bond	7.00	5/15/2027	60,520,000,000	529,559,146	502,084,774	4.48
Indonesia Treasury Bond	6.13	5/15/2028	55,500,000,000	459,922,771	430,158,083	3.89
Indonesia Treasury Bond	6.63	5/15/2033	50,050,000,000	410,209,509	390,512,680	3.47
Indonesia Treasury Bond	7.13	6/15/2042	22,000,000,000	183,124,990	168,598,621	1.55
Indonesia Treasury Bond	5.13	4/15/2027	15,000,000,000	123,664,732	112,685,265	1.05
Indonesia Treasury Bond	10.00	2/15/2028	6,150,000,000	62,448,682	60,830,516	0.53
Indonesia Treasury Bond	10.50	7/15/2038	8,750,000,000	96,819,662	92,846,694	0.82
Indonesia Treasury Bond	9.75	5/15/2037	4,700,000,000	48,005,528	47,956,984	0.40
Indonesia Treasury Bond	10.50	8/15/2030	12,624,000,000	133,673,634	123,178,683	1.13
Indonesia Treasury Bond	9.50	7/15/2031	14,400,000,000	145,792,463	141,605,926	1.23
Indonesia Treasury Bond	8.38	9/15/2026	71,500,000,000	667,170,722	609,564,029	5.64
Indonesia Treasury Bond	9.50	5/15/2041	8,786,000,000	89,702,457	85,789,976	0.76
Indonesia Treasury Bond	8.25	6/15/2032	20,950,000,000	190,080,413	188,533,883	1.61
Indonesia Treasury Bond	6.38	4/15/2042	6,300,000,000	50,757,177	47,048,046	0.43
Indonesia Treasury Bond	8.38	3/15/2034	67,400,000,000	627,769,788	605,251,501	5.31
Indonesia Treasury Bond	8.38	3/15/2024	14,178,000,000	127,518,892	131,493,770	1.08
Indonesia Treasury Bond	9.00	3/15/2029	44,885,000,000	428,712,228	424,973,691	3.63
Indonesia Treasury Bond	8.75	2/15/2044	13,979,000,000	136,127,257	128,828,059	1.15
Indonesia Treasury Bond	8.25	5/15/2036	42,500,000,000	385,212,614	357,189,191	3.26
Indonesia Treasury Bond	8.75	5/15/2031	33,700,000,000	317,907,697	289,544,905	2.69
Indonesia Treasury Bond	7.50	8/15/2032	20,870,000,000	183,836,546	167,204,503	1.55
Indonesia Treasury Bond	7.50	5/15/2038	32,965,000,000	279,885,514	242,414,294	2.37
Indonesia Treasury Bond	7.38	5/15/2048	33,000,000,000	277,846,405	252,743,694	2.35
Indonesia Treasury Bond	8.13	5/15/2024	28,000,000,000	248,343,526	216,113,404	2.10
Indonesia Treasury Bond	8.25	5/15/2029	53,200,000,000	483,055,228	426,244,701	4.09
Indonesia Treasury Bond	8.38	4/15/2039	26,000,000,000	241,275,738	207,181,380	2.04
Indonesia Treasury Bond	7.50	6/15/2035	59,250,000,000	503,660,926	450,830,469	4.26
Indonesia Treasury Bond	7.00	9/15/2030	82,000,000,000	700,482,441	614,230,049	5.93
Indonesia Treasury Bond	6.50	6/15/2025	127,746,000,000	1,094,106,398	969,137,153	9.26
Indonesia Treasury Bond	7.50	4/15/2040	54,500,000,000	468,377,200	428,811,338	3.96
Indonesia Treasury Bond	6.50	2/15/2031	92,324,000,000	769,629,181	693,471,997	6.51
Indonesia Treasury Bond	5.50	4/15/2026	66,000,000,000	548,499,421	492,951,265	4.64
Indonesia Treasury Bond	6.25	6/15/2036	15,900,000,000	128,622,793	118,508,460	1.09
Indonesia Treasury Bond	6.88	8/15/2051	17,000,000,000	142,390,296	131,831,280	1.20
Indonesia Treasury Bond	6.38	4/15/2032	21,000,000,000	173,398,464	164,887,578	1.47
損益を通じて公正価値で測定する金融資産合計				11,903,669,889	10,952,236,662	100.71
ポートフォリオ合計				11,903,669,889	10,952,236,662	100.71

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）」が組み入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2021/2/26 ～2022/2/25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	24円	0.220%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,763円です。
（投信会社）	(15)	(0.143)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	2	0.014	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(2)	(0.014)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	26	0.234	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

組入資産の明細

(2022年2月25日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 下 以 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	649,500	680,138	99.1	—	33.6	46.3	19.2
合 計	649,500	680,138	99.1	—	33.6	46.3	19.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示
 国内（邦貨建）公社債
 組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	第321回 利付国債（10年）	%	千円	千円	
	第351回 利付国債（10年）	1.0	50,000	50,029	2022/03/20
	第354回 利付国債（10年）	0.1	50,000	50,141	2028/06/20
	第359回 利付国債（10年）	0.1	59,000	59,123	2029/03/20
	第60回 利付国債（20年）	0.1	90,000	89,814	2030/06/20
	第60回 利付国債（20年）	1.4	30,000	30,357	2022/12/20
	第63回 利付国債（20年）	1.8	50,000	51,212	2023/06/20
	第67回 利付国債（20年）	1.9	45,000	46,780	2024/03/20
	第75回 利付国債（20年）	2.1	20,000	21,283	2025/03/20
	第80回 利付国債（20年）	2.1	38,000	40,625	2025/06/20
	第87回 利付国債（20年）	2.2	55,000	59,869	2026/03/20
	第91回 利付国債（20年）	2.3	135,000	149,018	2026/09/20
第117回 利付国債（20年）	2.1	27,500	31,881	2030/03/20	
合 計			649,500	680,138	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。